

令和7年10月28日
国土交通省
九州地方整備局
鹿児島国道事務所

記者発表資料
(第21報)

あみかけばし

国道10号網掛橋の復旧工事の状況について
～仮締切内への充填材打設に着手しました～

令和7年10月28日 14時00分

- 令和7年8月7日から大雨による災害発生に伴い、^{あみかけばし}網掛橋の通行止めを実施し、復旧工事を実施しています。・・・・被災状況資料① 復旧工程資料②
- 鋼矢板設置が完了し、充填材打設に着手しましたので、お知らせします。
・・・・進捗状況資料③
- 引き続き、一日も早い復旧に向け、全力で取り組んで参りますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願い致します。

【参考】

- 国道10号の通行止めによる代替路である東九州道の隼人東IC～加治木IC間を利用する車両は無料にて通行可能です。

問 い 合 わ せ 先

国土交通省 九州地方整備局 鹿児島国道事務所

技術副所長 ^{ふたくち たかし} 二口 卓史

保全対策官 ^{たなか ひろみ} 田中 宏美

TEL : 099-216-3111 (代表)

位置図



写真①【被災状況】



令和7年8月10日撮影

写真②

【上流側護岸の被災状況】



令和7年8月8日撮影

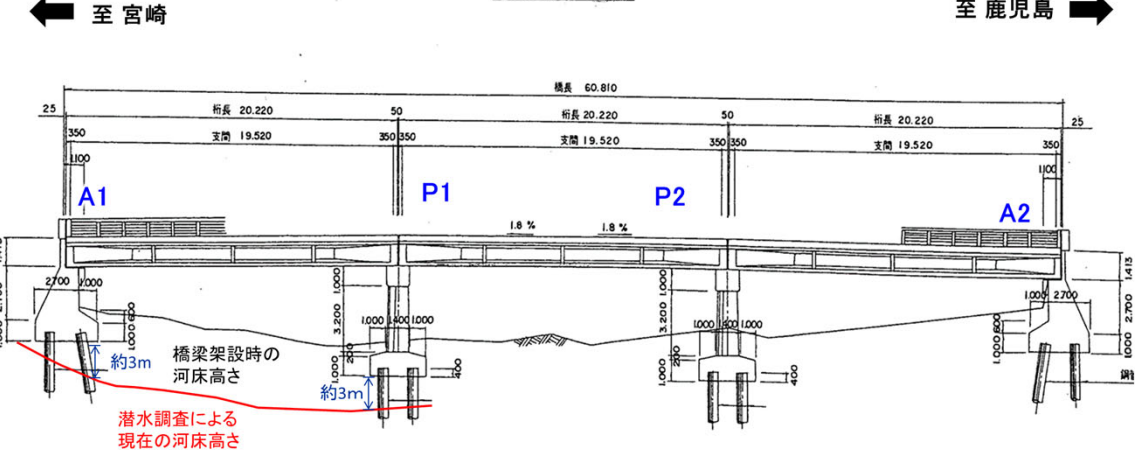
写真③

【下流側護岸の被災状況】



令和7年8月10日撮影

側面図



国道10号網掛橋 復旧工程

8月8日～

大雨災害による通行止め開始

- ・河川洗掘による通行止め
- ・被害状況及び要因の整理

8月16日
～8月20日

被災状況調査と復旧方法の検討

- ・地質調査、洗掘状況調査⇒設計等

済

8月16日～
8月20日

8月21日～

復旧工事開始

済

8月21日～
10月5日

準備工

がれき、根固めブロック等撤去（潜水作業を含む）

洗掘対策

【A | 橋台】

- ①仮締切
(鋼矢板設置)

済
9月15日～
10月27日

- ②充填材打設
(水中打設)

今回着手

- ③防護コンクリート
(水中打設)

未実施

- ④橋台背面復旧

未実施

【P | 橋脚】

- ①仮締切
(鋼矢板設置)

済
9月15日～
10月16日

- ②充填材打設
(水中打設)

今回着手

- ③防護コンクリート
(水中打設)

未実施

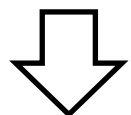
概ね
1ヶ月程度

交通解放

※作業完了： 済 現在作業中： 実施中 作業着手前： 未実施

～復旧工程～

被災状況調査と
復旧方法の検討



復旧工事

準備工

がれき等撤去

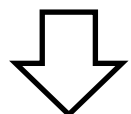
洗掘対策

①仮締切（鋼矢板設置）

②充填材打設

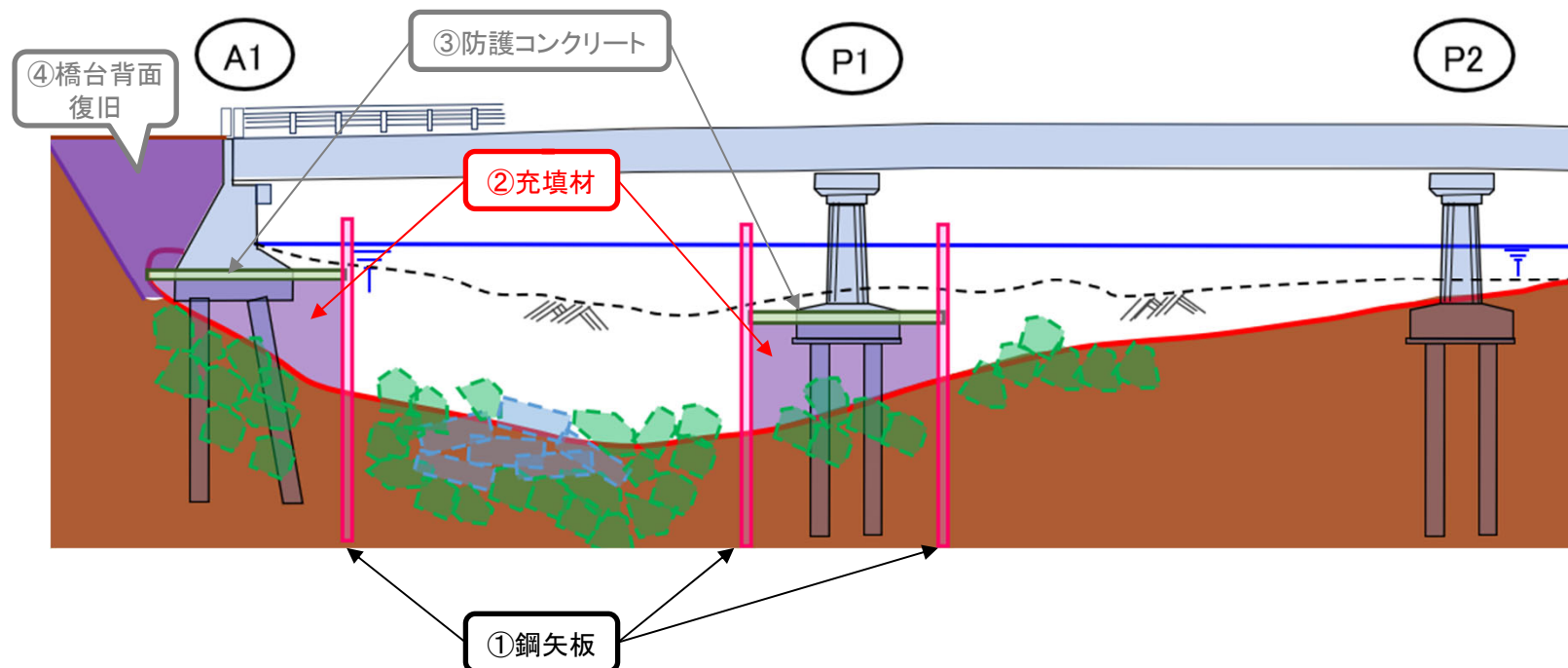
③防護コンクリート

④橋台背面復旧



交通解放

▼復旧計画



▼仮締切内への充填材打設状況（イメージ）



< 充填材（水中グラウト） >

水中グラウトは、水中のコンクリート構造物の補修や補強に用いられる特殊なグラウト材です。

水中で材料分離が起きにくい、「水中不分離性」と高い流動性を持ち、水中でも隙間なく充填できることが特徴です。

※朱書きは、現在、実施中の作業内容を示しています。